

交渉情報	NO.80	日本郵便(株)信越支社 金融営業部
JP労組信越地方本部	2019年2月12日	添付資料:2枚

2018年度下期 金融渉外機能へのかんぽ支援施策について (第4回)

関連：中央交渉情報日本郵便第55号 かんぽ第14号 (2018.9.27)

関連：信越 交渉情報NO.32号 (2018.10.2)・57号 (2018.11.21)・72号 (2019.1.9)

日本郵便(株)信越支社 金融営業部は、本日(2月12日)「2018年度下期 金融渉外機能へのかんぽ支援施策(第4回)」について地方本部に説明してきました。

本施策は、中央交渉情報並びに信越交渉情報で整理されている施策の第4回目となります。施策の趣旨・目的については支社資料①を参照願います。

1. 実施概要

支援対象局	新潟・新発田ブロック		長岡ブロック		長野ブロック		松本ブロック	
	燕局	豊栄局	柏崎局	新井局	須坂局	千曲局	松本南局	伊那局
支援期間	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)	2/18(月)
	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)	~3/15(金)
支援実施者	日本郵便	かんぽ生命	日本郵便	日本郵便	日本郵便	かんぽ生命	かんぽ生命	日本郵便
	三浦専門役	塩谷部長	村越専門役	齊藤専門役	尾沼専門役	坂野担当部長	小口担当部長	松林課長

※ 詳細については、支社資料①・②を参照してください。

※ 社員周知は本日以降、準備出来次第、支社資料①を用いて行われます。

2. 支援内容

(1) 郵便局におけるマネジメント・スキルアップの課題の把握と具体的支援策の提案・実行。

(2) 渉外社員の個別課題に基づく具体的な支援策の提案・実行。

※具体的な支援項目については、支社資料①を参照してください。

本施策については、支援実施者及び支援対象局社員に、趣旨と目的を十分理解浸透させる必要があり、交渉情報32号及び57号・72号において示された支社の考え方について引き続き共通認識をはかりました。詳細は交渉情報第32号・第57号・第72号を参照願います。

また、今年度最後の施策であり、この間の説明の中で支社に、施策の振り返りや効果検証について求めてきました。

①については、改めて支社の考え方を引き出しました。**(太字は支社回答)**

① 4回に渡り実施してきた本施策に対し、支援者の振り返りは定例のレポートで行っているが、役職階層別にアンケート等を行い、現場社員の声を吸い上げ、効果測定や今後のマネジメントに繋げるべき。との申し入れに対し、この間「検討していく」との回答であったが、4回目の施策終了後、年度内に検証を行うべき。

支社：日程等については未定だが、無記名アンケートや社員の声を聞く場を設ける方向を含んだうえで検討していく。年度内には振り返りとして実施をしていきたいが、日程については調整後改めて情報提供する。

また、現場において趣旨・目的に沿わない指導が発生しないよう、この間2回に渡り支社から指導してきた。今後も目的に沿わない指導等があった場合は情報提供をお願いしたい。

以上、再度支社の考え方を確認しました。

支部においては、趣旨・目的に沿わない事例や指導等が確認された場合には、その是正に向けた対応をはかるとともに、速やかに地本へ情報提供をお願いします。

【労使対応】 情報提供

以 上